

自
由
創
作
編

淨

8
凜

画
音 ニュウ
訓 あいすくりーむ

〈解字〉氷を表す部首「ゾ」と乳製品を表す「乳」を組み合わせた新結合文字。

漢字の解説

王道の漢字を目指して制作した漢字。パツと見た時の印象からわかりやすくなるように考えた。実用性は無し。

渦

8 氷

画
音
力

訓
しゃべつと

〈解字〉氷を表す部首「氵」と果物の「果」を組み合わせた新結合文字。

漢字の解説

パツと見のわかりやすさを意識した制作した。「氵(にすい)」は表現の幅を大きく広げてくれる部首であると気づいた。氷に関するものはとりわけ実物が想像しやすいのかもしねれ。

清

10
滑
12画
◎音カツ
◎訓すけーと

〈解字〉「滑」を元にして、氷を表す部首「氵」を組み合わせた原形文字。

漢字の解説

「氵」に「骨」が組み合わさっているのではなく、「滑」の「氵」が「氵」になつてている点に気付けるかが重要かもしけない。

酒板

酉 11
【 酒 】 画
18 音
訓 ういすきー

〈解字〉酒を表す部首「酉」と「麦」を「木」樽で熟成させることからこれらを組み合わせた新結合文字。

漢字の解説

「酉」や「麦」を使うことからアルコールに関するものだと予測することができるかもしれないが、木樽で熟成させる工程を知らないと読みないのでやや知識が必要になるかもしれない。

西廟

酉 12
【醜】 画音フ・ブ
19 訓 わいん

〈解字〉酒を表す部首「酉」と原料の葡萄の「葡」を組み合わせた新結合文字。

漢字の解説

パツと見でのわかりやすさを意識した漢字。自信のあつたビルと同じ系統だからか、こちらも読める人が多かつた印象。

酒樂

酉 8
【醜】
15 画
訓 音 カ
わいん

〈解字〉酒を表す部首「酉」と果物の「果」を組み合わせた新結合文字。

漢字の解説

ワインと読む漢字は二種類制作したが、こちらは葡萄以外の果物からできるワインを指すもの。



𠂔

9画

音ギヤク
訓さかだ・ち

「解字」 「逆」 を元にして、 実際に 「逆」 さにして 「立」 たせた原形文字。

漢字の解説

言葉遊びシリーズ。生やした足がちよつぴりキュート。

渝

途

10画

◎訓

音ト

とぎ・れる

〈解字〉「途」を元にして、実際に漢字を途切れさせた原形文字。

漢字の解説

言葉遊びシリーズ。意味がわかると「なるほど！」となるように目指した。実用性も高い。

蓮

辻¹⁰

13画
訓みちづれ
音—

〈解字〉「道」と「連」を組み合わせた新結合文字。

漢字の解説

眺めているとなんとなくわかってくるシリーズ。「道連れ」と書こうとしてこうなつてしまふかも知れないと思いながら制作したが、実際のところ道連れと書く機会はほとんどない。

劍

金 4
〔鉛〕
12 画
訓 音 キン

○訓 あるみにうむ

〈解字〉 金属を表す「金」とアルミニウムの元素記号「Al」を組み合わせた新結合文字。

漢字の解説

金属元素シリーズ。右側が英語だということがわかるば読みやすいかもしない。

金
劍

金 7
〔鉛〕
15 画
訓 音
ガリウム キン

〈解字〉金属を表す部首「金」とガリウムの元素記号「Ga」を組み合わせた新結合文字。

漢字の解説

金属元素シリーズ。他のシリーズを見て右側が英語であることを理解しても「Ga」が何を表す元素記号かがわからないと読めない漢字。

金
劍

金 5
〔鉛〕
13 画
訓 音
かる きん

〈解字〉 金属を表す部首 「金」 とカルシウムの元素記号 「Ca」 を組み合わせた新結合文字。

漢字の解説

金属元素シリーズ。比較的身の回りに多い元素・栄養素であるためわかりやすいとの声が多かつた。

劍門

金 6
〔鉀〕
13 画
訓 音 キン

〈解字〉金属を表す部首「金」とナトリウムの元素記号「Na」を組み合わせた新結合文字。

漢字の解説

金属元素シリーズ。ナトリウムの知名度（？）が高いためこの漢字は比較的わかりやすいとの声が多かった。

劍

金 7
〔 鋼 〕 画 音 キン
15 訓 まぐねしうむ

〈解字〉金属を表す部首「金」とマグネシウムの元素記号「Mg」を組み合わせた新結合漢字。

漢字の解説

金属元素シリーズ。文字がやや複雑になつたことで漢字らしさが見られるようになつた。



氣 3
氣 7 画
氣 訓 音 キ
えんそ

〈解字〉空気を表す部首「氣」と塩素の元素記号「Cl」を組み合わせた新結合文字。

漢字の解説

気体元素シリーズ。意外なことに「Cl」とは読めても何の元素記号がわからないという声が多かつた。



氣 3
氵 7 画
◎訓 音
すいそ キ

〈解字〉空気を表す部首「氣」と水素の元素記号「H」を組み合わせた新結合文字。

漢字の解説

気体元素シリーズ。水素は周期表の最初の記号だからか、見た人は全員読むことができていた。



氣 3
氣 7 画
氣 訓 音 キ
氣 音 キ

〈解字〉空気を表す部首「氣」と窒素の元素記号「N」を組み合わせた新結合文字。

漢字の解説

気体元素シリーズ。気体であり元素記号がNということまではわかつたが、Nが何の元素記号なのかわからぬという声はあつた。



氣 3
7画
訓 ふつそ
音 キ

〈解字〉空気を表す部首「氣」とフツ素の元素記号「F」を組み合
わせた新結合文字。

漢字の解説

気体元素シリーズ。元素シリーズは作ろうと思えば無
限に作れるが、周期表の後半になるにつれてわからな
くなつてくると共にマンネリ化してくる。

舍
風

氣 7
【氣】
11 画
訓 音 へりうむ キ

〈解字〉 空気を表す部首「氣」とヘリウムの元素記号「He」を組み合わせた新結合文字。

漢字の解説

気体元素シリーズ。「e」を小文字にしないのは全体のバランスのため。

汗

7
氵 画音スイ
10 訓すいぎん

〈解字〉液体を表す部首「氵」と水銀の元素記号「Hg」を組み合わせた新結合文字。

漢字の解説

液体元素シリーズ。「Hg」は読めるが、何の元素記号なのかわからないという声がほとんどだつた。読むためにある程度の知識が必要になる文字。



山17
〔麵〕
19 画
訓かつぶらーめん

〈解字〉カツプラーメンをそのまま漢字にした象形文字。

漢字の解説

初期案では「『』」を湯気に見立てて制作していたが、カツプラーメンの特徴はカツプであるため最終案の形となつた。蓋を外し湯気をつけることでお湯を入れた形状のカツプラーメンが表現できる。

癡

扌 10
痕 15 画
訓 音 カルテ キ

〈解字〉 痘を表す部首「扌」と「記」を組み合わせた新結合文字。

漢字の解説

パツと見でのわかりやすさを意識した。「記」は「書」でも良いかとも思ったが、「記録」の意味を含むので「記」の形になつた。



口 11
〔名*〕
14 画
訓 きらきらねーむ

〈解字〉「キラキラ」した様子の「名」を表す原形文字。

漢字の解説

パツと見でのわかりやすさを意識した。輝かしいほどキラキラしている名前ではない。伝統的でない当て字、外国人名、創作物の登場人物名などを用いた奇抜な名前の総称。

順

8
腹

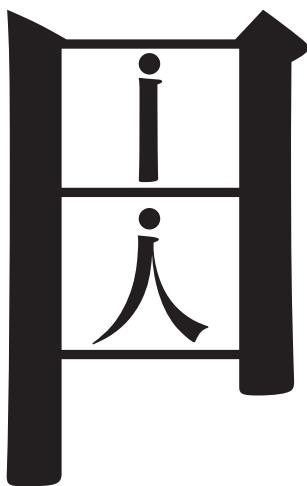
10画

◎音フク
訓くうふく・おなかすく

〈解字〉「腹」を元にして、実際に中身を「空」洞にした原形文字。

漢字の解説

言葉遊びシリーズ。創作漢字の中でも実用性がありそうな作品。



日 5
田 画 音
9 訓 しんごうき

〈解字〉歩行者用信号機をそのまま漢字にした象形文字。

漢字の解説

これは少しあわかりにくいという意見が多かつた作品。中の人間の表現もかなり迷いうまくまとまらなかつた。



14 **漁** 画音ギョ・リョウ
17 訓いけす・すいそう

〈解字〉水を表す部首「氵」と枠（「口」）に囲まれた「魚」を組み合わせた新結合文字。

漢字の解説

本来「水槽」を想定して制作したものだが、母に見せた際に「生簀かと思った」と言われたのをきっかけに新たな読み方を追加した。「漁」という文字が目に入るとそう読めるのかもしれない。

腐肉

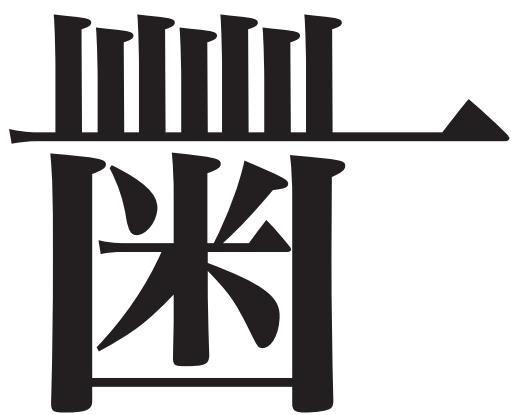
戸 11
腐 13

画 音 フ
訓 ぞんび

〈解字〉死・死体を表す部首「戸」と「腐」を組み合わせた新結合文字。

漢字の解説

自信のある作品のうちの一つ。意味としてはシンプルに腐った死体を表したもの。漢字としての王道の形を目指して制作した。

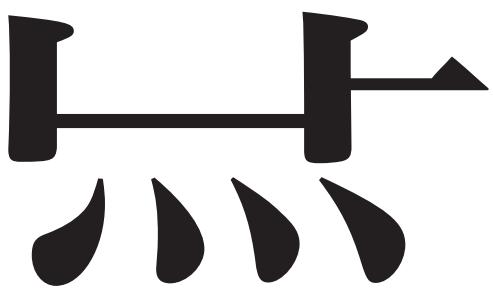


8
【齧】
16画
訓はぶらし
音シ

〈解字〉「歯」を元にして、上部に歯ブラシを組み合わせた原形文字。

漢字の解説

意外とお気に入りの作品。ポイントは歯ブラシを横から見た時の高さが若干凸凹しているところ。



火 3
火 7画

訓 音
ふらいばん

〈解字〉横から見たフライパンをそのまま漢字にした象形文字。

漢字の解説

使い所はないが見た目はちょっと可愛い。フライパンの側面の長さを長くすれば鍋としても使えるが、鍋にはすでに漢字が存在してしまつていて。

免
疫

8
勉

画

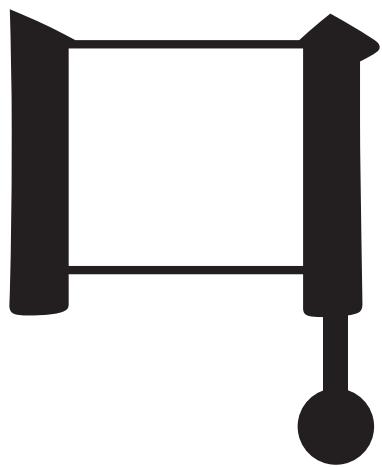
音

訓 べんきょう

〈解字〉「勉」と「強」を組み合わせた新結合文字。

漢字の解説

中学生の頃に「勉強」という字を書こうとしてこの漢字になってしまったことがあつた。それを思い出して「どうせならこれを新しい漢字にしてしまおう」ということで制作した。



口 2
口 5
画 音 コウ
訓 よだれ

〈解字〉 口から涎が垂れている様子を表した象形文字。

漢字の解説

個人的に気に入っている作品。涎の部分はそれぞれ好みの表現をしても良い。涎はその人の個性をよく表すと言われているとかいなかとか。

あとがき

まずはこの辞典を最後まで読んでくださりありがとうございます。私が漢字を好きになつたきっかけは祖父で、幼稚園の頃から博物館や水族館に出かけ、道中で看板を見つけると「あの漢字読める?」などと話していました。卒業研究で好きな漢字を取り上げられたのは嬉しく思っています。

三年生の後期表現演習で流行語の創作漢字を作りました。当時は創作漢字について難しく考える節があり、見ただけではわかりづらいものがありました。卒業研究が始まり同様のテーマで制作を続けていた時もそれは抜け切らず、その結果アイデアが浮かばなくなつてしましました。後期からはテーマを廃止して自由な創作漢字の制作を開始しました。研究室のメンバーーや家族に見てもらい、アドバイスや感想をもらうことで少しづつクリティクを上げていきました。

作品を見ていると首を傾げるようなものもあるかと思いますが、アイデアが浮かばなくなつた末に絞り出したものもありますので、どうか温かく見守つていただけると幸いです。

